

優しく強い子に！



<http://www.minamih.net/>
21・8・19(木)
南NEWS no 47

お願いします。

8月21日(土)から南の活動を再開します。

そこをお願いします。

①練習や試合がある日の朝、必ず検温・体調チェックをお願いします。

②子どもたちに練習や試合の行き帰りは必ずマスク着用を徹底してください。

③練習会場・試合会場に入ったら手指の消毒をしてください。

④アップをしている時、練習や試合以外の時はマスクを着用させてください。

⑤活動終了後は帰る前に手洗い・うがい・手指の消毒をしてください。

⑥コーチの皆様・役員の皆様、遠征の時は消毒薬を持参してください。

以上、よろしくお願ひいたします。

矢上



むさしのリーグ6年生大会

南は8月22日〔日〕くじら公園での試合になります。

15分1本の6チーム総当たりのリーグ戦の大会です。

むさしのリーグとは？

むさしのリーグは都内12チームでなるリーグです。

東京都代表を全日本大会に送ること8回。

富士見ヶ丘が全日本大会で全員ドリブルのサッカーで

選抜チーム相手にベスト4に入っています。

5年生の全国大会に西原が1回出ています。

むさしのリーグは創立48年を数え、

澤穂希選手や中村憲剛選手もプレーしていました。(ともに府ロク)

澤選手とは、むさしのリーグで八王子の工学院大学グラウンドで対戦し

色の黒い髪の短い子に点を決められて0-2で敗れたのです。

南にも前田君というブロック選抜に選ばれ、高校では堀越高校で国体に出た選手がいたのですが、完敗でした。

試合後相手の監督に女の子だよと言われてびっくりしたのを覚えています。

澤選手の活躍で女子のWカップで日本が優勝しましたね。

中村選手は、府中少年サッカー場でむさしのリーグやも都大会の試合を観ました。

小さい体でよく動き、ドリブルもパスもとても上手な選手でした。

他県代表はほとんど選抜チームなのに、富士見ヶ丘や府ロクが単独チームで全国大会でベスト4に入るなど、全国的にも知られているむさしのリーグに南が加入を許されたのは1979年の夏でした。

南の3期生が全日本予選の都大会1回戦で富士見ヶ丘と対戦し1-2と善戦したのが(同点のビックチャンスもあった)富士見ヶ丘の齋藤先生に認められむさしのリーグに加盟を許されたのです。もう42年になります。

伝統あるむさしのリーグです。

むさしのリーグが近県8県の強豪に声をかけ

むさしの12チーム、招待チーム12チームのむさしの招待を毎年開催してきました。

矢上が企画・連絡・運営に携わり、プログラムも作っていました。

河口湖・山中湖・尾瀬と会場は移ってきました。

河口湖白樺荘のグラウンドでむさしの招待の決勝戦 埼玉江南南 v s 東京町田 JFCが行われました。

江南南は原口元気選手の活躍でその夏の全日本大会で優勝した後のむさしの招待参加でした。

江南南 v s 町田 JFC の決勝は、1-0で町田 JFC が優勝したのです。

今、日本代表で活躍している選手も参加していたむさしの招待です。

去年も今年もコロナで大会はありませんが

南はむさしの招待5年生大会で府ロクを決勝で破って見事優勝したことがあるのです。

6年生のむさしの招待では2度の準優勝、何度かの3位入賞があります。

南の平山コーチは6年生の時、河口湖でのむさしの招待で準優勝しています。

名ドリブラーで活躍したのです。

(尾川コーチは2年生の時、東京都フットサル大会で優勝しています。)

南の創立以来のライバルの白百合もむさしのリーグの仲間です。

都大会で3度優勝しています。全日本予選都大会準優勝もしています。

南の子どもたちは富士見ヶ丘・西原・白百合などのむさしの強豪と試合ができるのです。

澤選手や憲剛選手が所属していた同じリーグで、原口選手も参加していた大会でプレーができるのです。

東京都で何度も優勝している富士見ヶ丘や西原・白百合は毎年の南八王子招待に毎年各学年が参加しています。

強豪揃いの南八王子招待。

南八王子招待で南が優勝するのは至難の業でした。

でも、今の中2の先輩達が6年生の時でした。

南は南八王子招待予選で西原を破り、決勝では富士見ヶ丘を破って決勝に進出した白百合と対戦。互角の戦いを1-0で制して優勝したのです。

0-0で迎えた後半、石橋君がハーフラインから中央をイスの形やWタッチ・マッシュズの連続でドリブル突破！ペナに切れ込み、右足一閃！決勝ゴールを挙げたのです。

応援の子どもたちも清水コーチも大喜びでした。

試合後、石橋君にやられた！と白百合のコーチが悔しがっていました。

去年・今年とコロナのためにむさしの招待は中止になっています。

来年こそは尾瀬花咲でのむさしの招待ができることを願っています。

b y 南の安版万



